

「東北地方整備局広報講演会」聴講者募集 ～危機管理時における行政広報のあり方～

11月8日(月)、ハーネル仙台にて

東北地方整備局では、広報活動の向上を目的に、広報業務に精通した有識者を講師として招き、広報の課題等に関する講演会を開催しています。

今回は、近年、頻発している水害や土砂災害、地震災害等の重大な災害や重大事故等の危機管理時の広報について、「危機管理時における行政広報のあり方」と題し、時事通信社事業局長 松永 努(まつなが つとむ)氏を講師にお招きし、講演会を開催いたします。

講演会の開催にあたり、広く聴講者を募集いたします。

なお、どなたでもご参加いただけますが、事前の申し込みが必要となります。詳細については、別添チラシをご覧ください。

【広報講演会の概要】

●開催日時 : 平成22年11月8日(月) 13:30～15:30

●開催場所 : ハーネル仙台 2階 松島
仙台市青葉区本町2-12-7

●講師 : 時事通信社 事業局長
松永 努(まつなが つとむ) 氏

●テーマ : 「危機管理時における行政広報のあり方」
～記者とのコミュニケーション～

※ 入場は無料です。

※ どなたでもご参加いただけますが、事前申し込みが必要です。(定員 150 名)
(詳細については、別添チラシをご覧ください。)

〈 発表記者会 : 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会 〉

《 問い合わせ先 》

国土交通省 東北地方整備局 Tel 022-225-2171(代表)

広報広聴対策官 稲村 行彦 (内線 2117)

総務課 建設専門官 佐々木 洋一(内線 2356)



東北地方整備局 広報講演会

危機管理時における行政広報のあり方 ～記者とのコミュニケーション～

近年、水害や土砂災害、地震災害が頻発しており、また、重大事故等も発生しています。重大な災害や事故等の発生時には、国民の関心が集中することもあり、初期段階での広報はじめマスコミ対応等が、その後の展開に大きな影響を及ぼすことも考えられ、危機管理時における行政広報のあり方について、検討を重ねていくことが重要です。

そこで、時事通信社の社会部の記者として、行政や企業の広報と危機管理について実際に取材報道され、豊富な経験を有する講師により、実践的なアドバイスを頂き、今後の広報の参考としたいと考えています。



講師

時事通信社 事業局長

まつなが つとむ

松永 努 氏

日時

平成22年11月8日(月)

13:30～15:30(13:00開場)

会場

ハーネル仙台 2F 松島

仙台市青葉区本町2-12-7

入場無料

【講師略歴】

1954年静岡市生まれ

1976年時事通信社入社 社会部 1988年マニラ特派員

2000年警視庁キャップ 日本新聞協会賞受賞(代表) 2001年岡山支局長

2003年社会部長 2005年社長室総務兼国際室総務 2007年名古屋支社長

2009年事業局長(現職)

著書「マニラ不思議物語」

「世界王室マップ」・「現代フィリピンを知るための60章」(共著)

主催：国土交通省東北地方整備局 共催：(社)東北建設協会

申込方法：事前にFAXにてお申し込み下さい。詳細は裏面をご覧ください。

お問い合わせ先

事務局：国土交通省東北地方整備局 総務部 総務課 広報係 担当：岩井

仙台市青葉区二日町9番15号 TEL 022-225-2171

三浦

FAX022-221-9889

ご記入後、そのまま送信してください

F A X 申し込み先
国土交通省東北地方整備局 総務課 広報係 行き
F A X 0 2 2 - 2 2 1 - 9 8 8 9

※会場の都合上、定員(150名)になり次第、締め切らせていただきます。

所属団体名	
氏名	
連絡先 (TEL)	

所属団体名	
氏名	
連絡先 (TEL)	

所属団体名	
氏名	
連絡先 (TEL)	

所属団体名	
氏名	
連絡先 (TEL)	

所属団体名	
氏名	
連絡先 (TEL)	

会 場 図



JR仙台駅より	徒歩 約15分
市営地下鉄広瀬通駅より	徒歩 約3分
市営地下鉄勾当台公園駅より	徒歩 約5分

※会場に駐車場はございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。

お預かりした個人情報は、本講演会に関する受付事務の範囲内において使用いたします。本講演会の運営以外には使用いたしません。